



**平成30年3月期 第2四半期  
決算説明資料**

**名鉄運輸株式会社**

2017年11月6日

## ■連結損益計算書

◆連結子会社数 : 23社 (前期末比 △3社 子会社合併に伴う減)

◆持分法適用会社数 : 1社 (前期末比 -社)

( )は増減率

(単位: 百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減	(対前期)
売上高	55,374	54,902	471 (0.9)	物流関連事業+419 その他事業+50
売上原価	50,367	49,692	674	
売上総利益	5,007	5,210	△202	物流関連事業△202 その他事業 △3
販売費及び一般管理費	2,675	2,547	127	
営業利益	2,332	2,662	△330 (△12.4)	
経常利益	2,426	2,743	△316 (△11.5)	営業外収益△10 営業外費用△24
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,567	2,513	△946 (△37.6)	特別利益△929 特別損失△251

売上高は、混載発送重量の増加等により増収。

営業利益は、人件費及び燃料費の増加により減益。

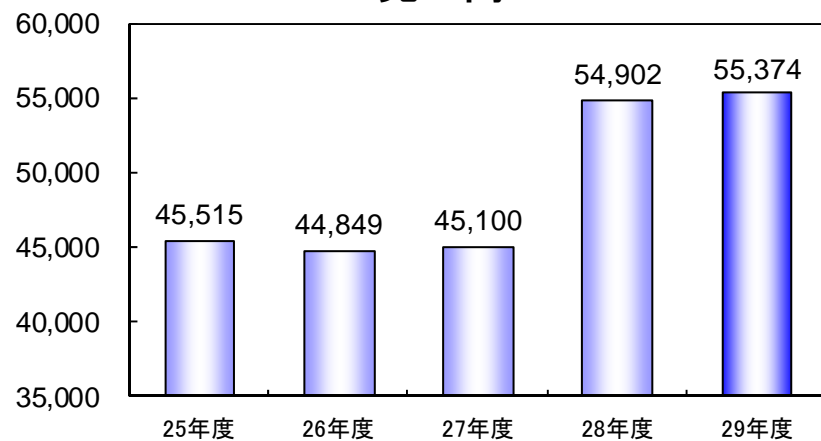
経常利益は、支払利息が減少したものの営業減益により減益。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、経常減益に加え、前年発生した負ののれん発生益などの剥落により減益。

# ■ 連結業績の推移 第2四半期

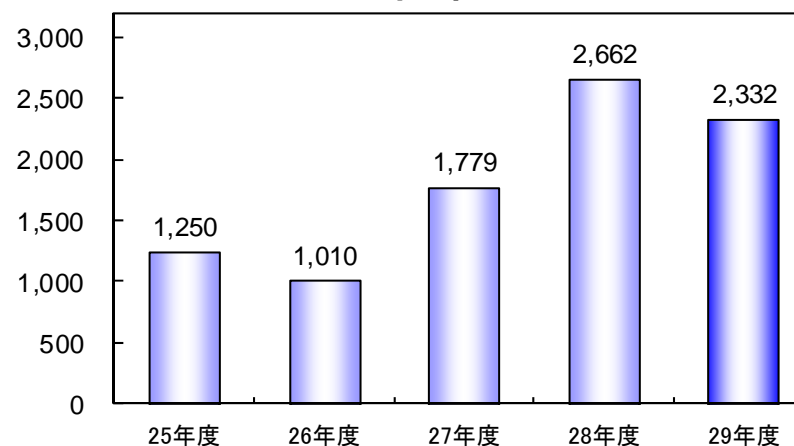
(単位：百万円)

## 売上高



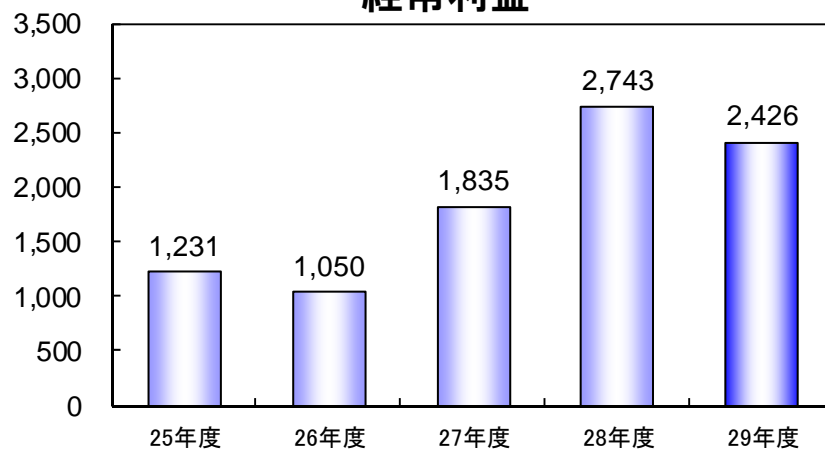
3期連続増収

## 営業利益



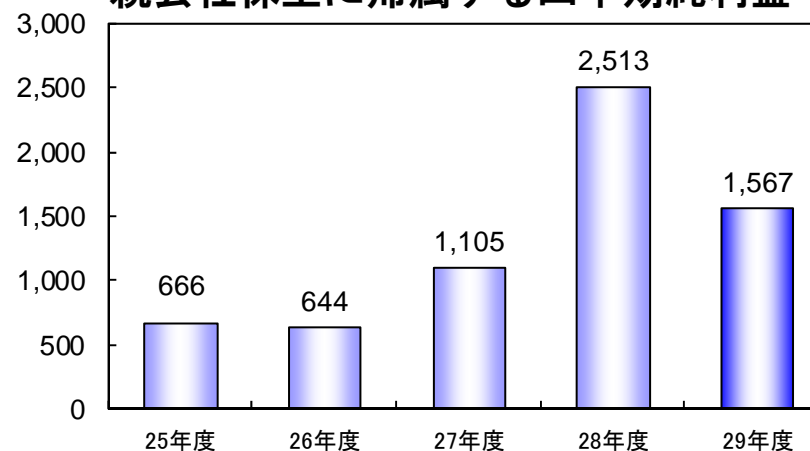
3期ぶり減益

## 経常利益



3期ぶり減益

## 親会社株主に帰属する四半期純利益



3期ぶり減益

## ■セグメント別営業成績

### 売上高

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	(対前期)
物流関連事業	54,862	54,443	419	0.8	混載収入の増加
その他事業	540	490	50	10.3	設備工事収入の増加
調整額	△28	△30	2	—	
合計	55,374	54,902	471	0.9	

### 売上総利益

(単位：百万円、%)

	当第2四半期	前第2四半期	増減額	増減率	(対前期)
物流関連事業	4,808	5,010	△202	△4.0	人件費及び燃料費の増加により減益
その他事業	205	209	△3	△1.7	
調整額	△6	△9	2	—	
合計	5,007	5,210	△202	△3.9	

## ■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		当第2四半期	前期末	増減額	(対前期)
資	流動資産	19,534	18,870	663	電子記録債権の増加
	固定資産	74,305	74,500	△195	
	有形固定資産	65,053	64,833	220	車両等の増加
	無形固定資産	1,744	1,954	△209	
	投資その他の資産	7,506	7,713	△206	繰延税金資産の減少
資産合計		93,839	93,371	467	
負	流動負債	42,846	39,503	3,342	短期借入金の増加
	固定負債	20,042	24,481	△4,438	長期借入金及び退職給付に係る負債の減少
	負債合計	62,889	63,985	△1,095	
純資産合計		30,950	29,386	1,563	親会社株主に帰属する四半期純利益+1,567 剰余金の配当△226
負債純資産合計		93,839	93,371	467	
連結有利子負債合計		29,671	30,764	△1,093	

## ■平成30年3月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	29年度予想	28年度	増減額	(対前期)
売上高	111,000	110,755	244	
営業利益	4,400	4,830	△430	燃料費の増加等により減益
経常利益	4,400	5,031	△631	
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,600	5,023	△2,423	(28年度) 旧深川支店の土地の売却益2,103 負ののれん発生益895

通期の業績については、第2四半期実績をふまえ、概ね当初の予定通り推移しているため、連結業績・個別業績ともに前回公表値（平成29年5月9日）からの変更はありません。



**MEITETSU**  
**TRANSPORTATION**

業績予想につきましては、当社が発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。